

こんな取り組みやっています！

移動販売車の運行による地域貢献

NPO法人岩美あくていぶカンパニーが運営する「あくていぶ屋」では、地域住民の皆さんの利便性の向上と孤立しがちな高齢者世帯と商店とのコミュニケーションの創造・増加を目指す社会貢献の取り組みの一環として、集落内など最寄りに食料品を買いなお店がなく困っている地域へ食料品を載せて出向く「移動販売車」を運行しています。現在、小羽尾・銀山などで行われ、車を運転されない方などに好評を得ています。



店主の一言（店主 北村大昭）
是非 私たちの趣旨にご賛同頂き町内会・集落等で活動にご協力ください。買物代行サービス（100円/回）も行っています。ご連絡お待ちしております。

【連絡先】
あくていぶ屋 漸 72-2660
（月）金曜日 午前9時～午前10時30分頃まで

「NPO（NonProfit Organization）」って？

ボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体の総称で、このうち「NPO法人」とは、特定非営利活動促進法（NPO法）に基づき法人格を取得した「特定非営利活動法人」の一般的な総称です。法人格の有無を問わず、様々な分野（福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など）で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されています。

好評!!



じんたん寿司

かきつばたはもちろん、
じんたん寿司もオススメ!!

かきつばた一日茶屋にぎわう

今年も岩美町の風物詩『かきつばた』が牧谷の又助池にみごとな紫色のじゅうたんを広げました。ときおり、『きしゅうぶ』の黄色が混じり、『かきつばた』の紫色をよりいっそう引き立てています。ぽかぽかとした陽気に包まれた5月14日（水）、池のほとりで一日茶屋が行われました。

当日は浦富の民宿のおかみ8人を中心として活動しているいわみ郷土料理愛好会が、日々試行錯誤し開発した『じんたん寿司』も販売されました。特に『じんたん寿司』は200食すべてが午前中に完売してしまう程の好評ぶりでした。

『じんたん寿司』の『じんたん』は小さいハタハタを漁師さんが呼ぶ名称だとか。寿司飯の中に切りゴマと刻みショウガが入っているのが、このお寿司の隠し味。

多くの人々が訪れ、うっとりとした『かきつばた』の美しさに酔いしれながら、一日茶屋を楽しんでいました。

きれいだねー

あー、おいし!

いわみ郷土料理愛好会の方達
～地域活性のため日々がんばってます～